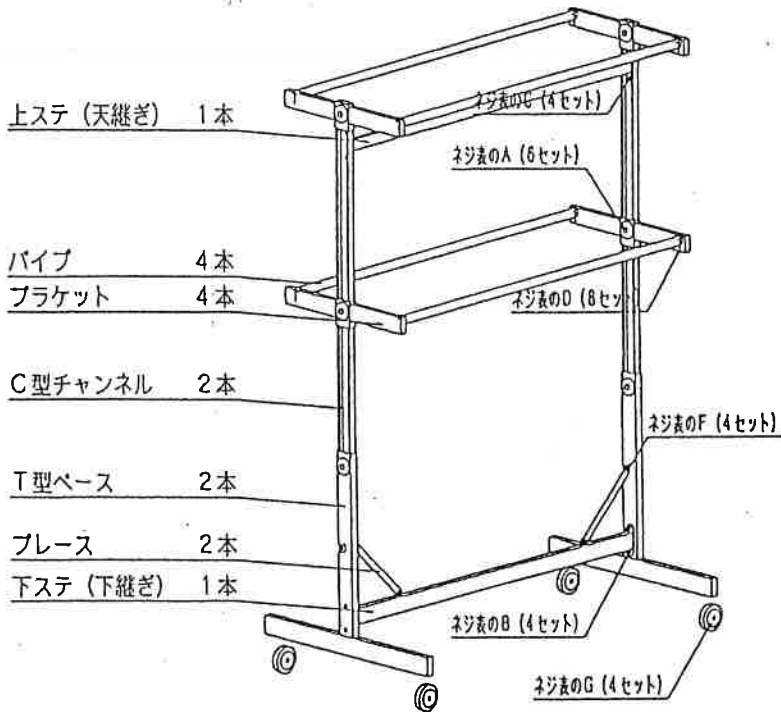


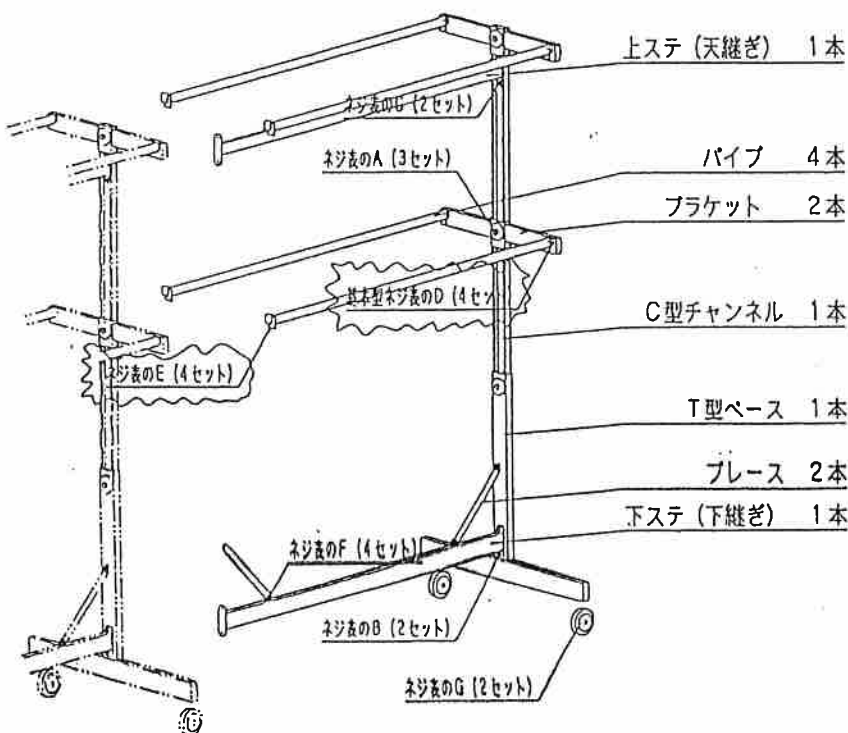
BSラック基本型の部材一欄表



付属部品 (ネジ表)

A	六角ボルト(M12×L 25) (丸座金、角座金付)	6組
B	六角ボルト(M 8×L 50) (六角ナット、ワッシャー 付)	4組
C	六角ボルト(M 8×L 20) (六角ナット、ワッシャー 付)	4組
D	ナベ小ネジ(M 4×L 45) (六角袋ナット付)	8組
F	ナベ小ネジ(M 6×L 15) (六角袋ナット付)	4組
G	キャスター (φ100) (スプリング ワッシャー付)	4組

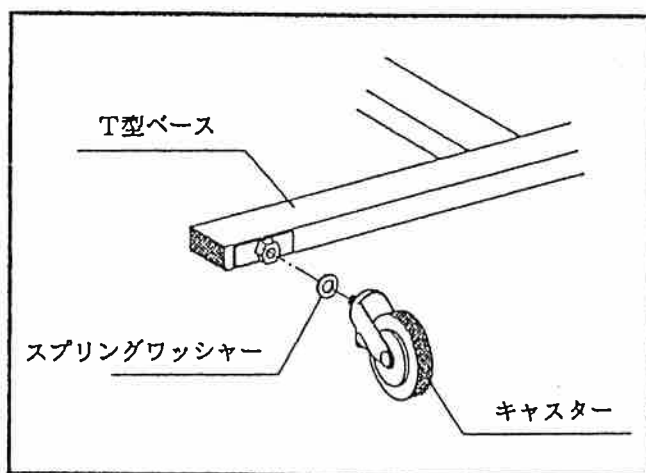
BSラック選定型型の部材一欄表



付属部品 (ネジ表)

A	六角ボルト(M12×L 25) (丸座金、角座金付)	3組
B	六角ボルト(M 8×L 50) (六角ナット、ワッシャー 付)	2組
C	六角ボルト(M 8×L 20) (六角ナット、ワッシャー 付)	2組
E	ナベ小ネジ(M 4×L 55) (六角袋ナット付)	4組
F	ナベ小ネジ(M 6×L 15) (六角袋ナット付)	4組
G	キャスター (φ100) (スプリング ワッシャー付)	2組

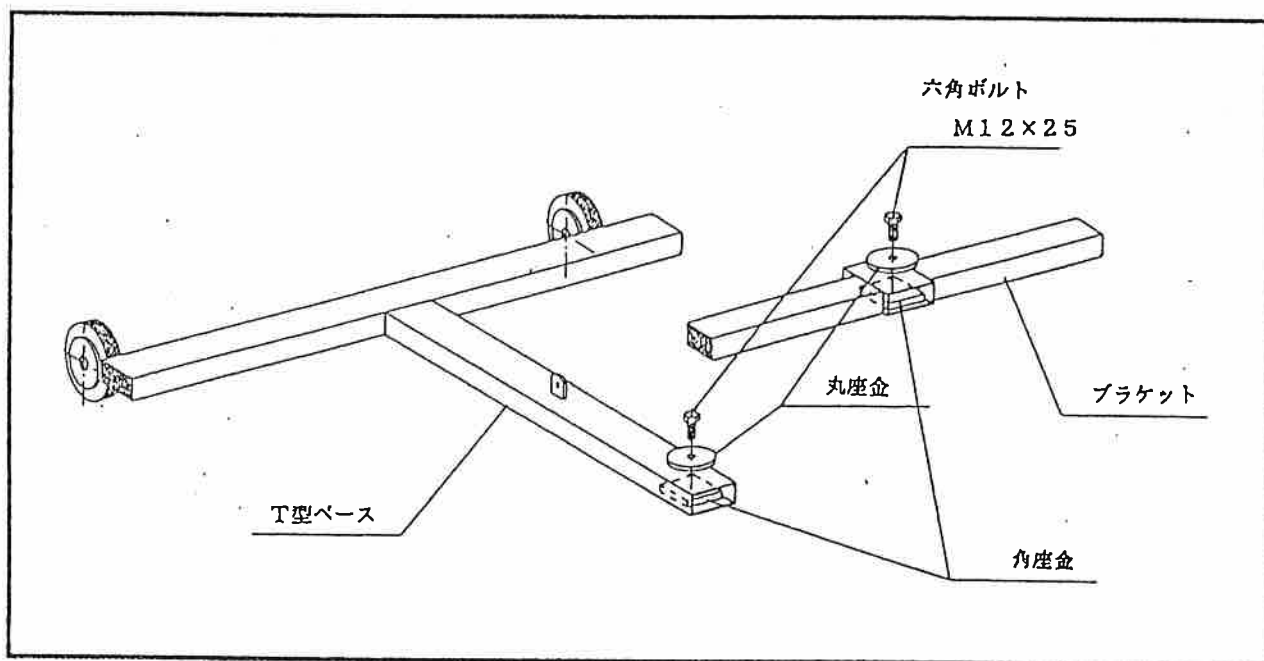
- 1) T型ベース下側へ溶接されたナットに、ネジ表のG (キャスター) を取り付ける。



キャスターのステム (ネジ部) にスプリングワッシャーをつけナットにねじ込む。

手でねじ込んだあと、最後は専用スパナ等でゆるまないように締め付ける。

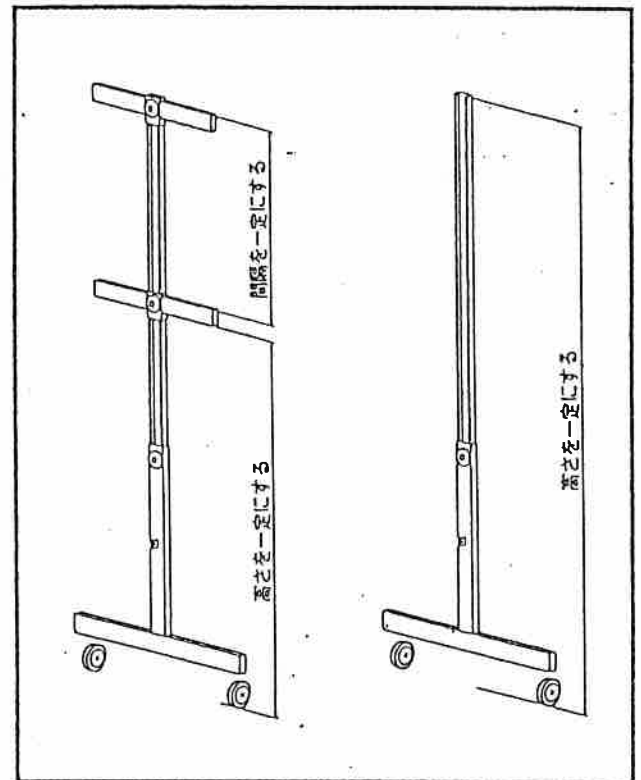
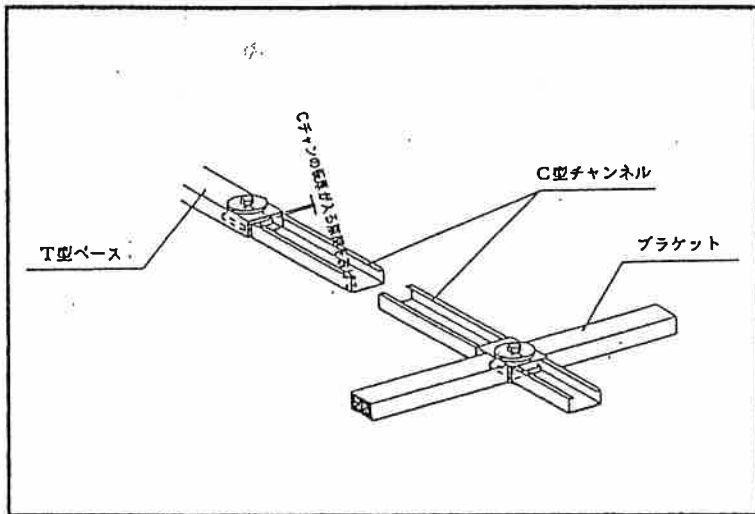
- 2) T型ベース及びブラケットに ネジ表Aの 六角ボルト M12×L25 と丸座金、角座金をセットする。



角座金は、縦長にして角パイプの内側にさしこむ。

セット後、ボルトは締め付けしないで軽くねじこんだ状態にしておく。

3) 角座金のセットされたT型ベースの中に、C型チャンネルの3ヶ穴が明いている方を上にして差し込みボルトを締め付ける。 T型ベースと同じようにブラケットにセットされた角座金を、C型チャンネルの中に入れ適当な間隔でボルトを締め付ける。

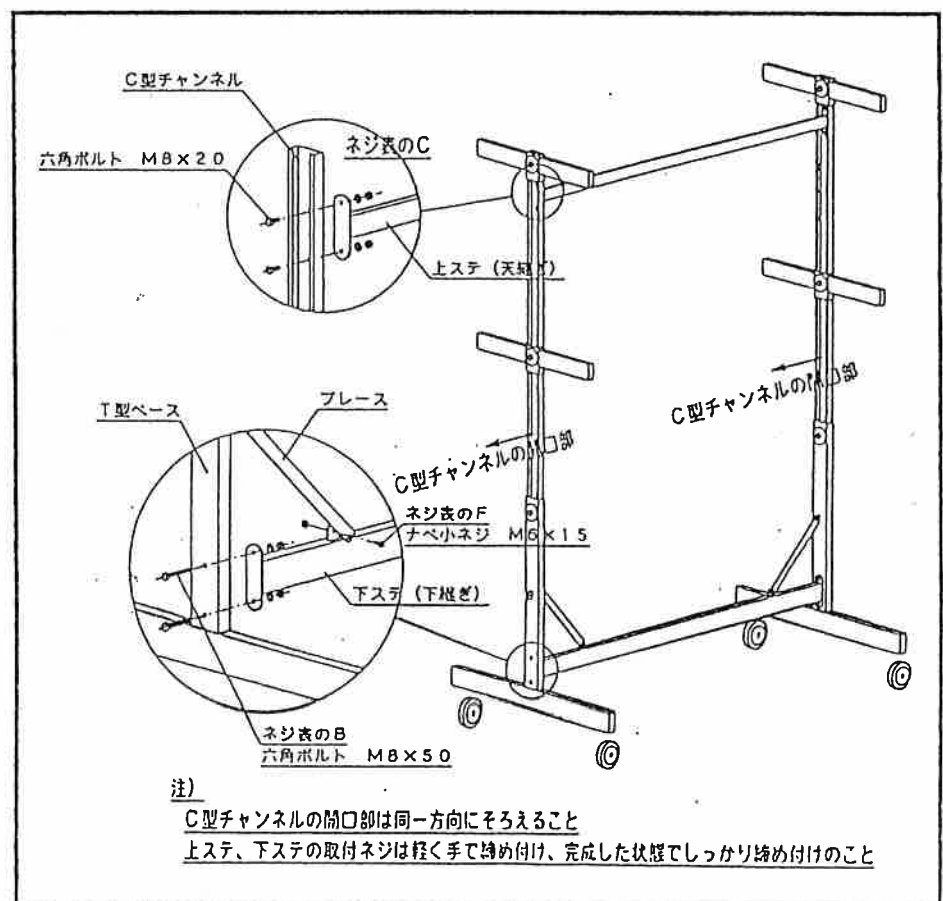


この時、各高さをそろえるために壁面などを目印にして高さ間隔を調整する。

上側ブラケットの位置は、上ステ（天継ぎ）の取付位置をさけること。

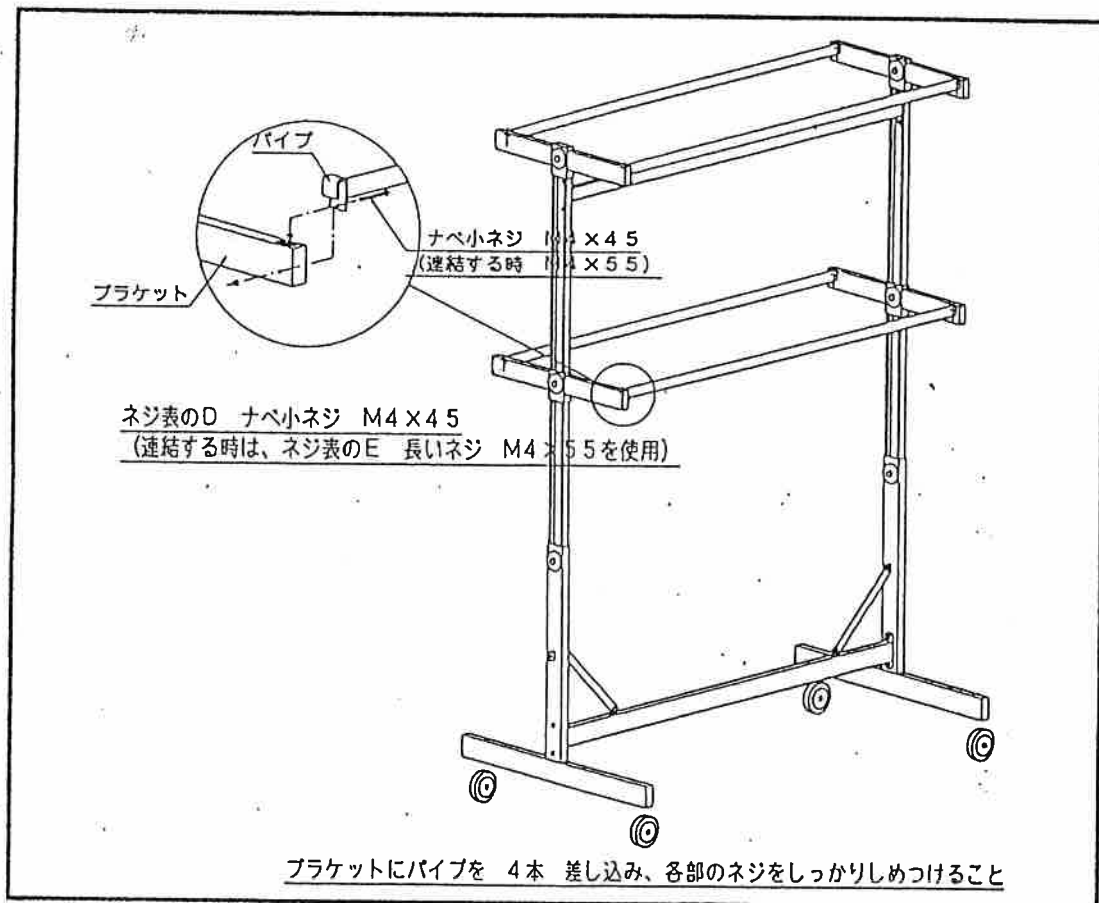
4) 左右の支柱に、上ステ（天継ぎ）をネジ表C M8×L20で、下ステ（下継ぎ）をネジ表B M8×L50の部品で取り付ける。

T型ベース及び下ステ（下継ぎ）のステイには、ネジ表FのM6×L15を使いブレースを取り付ける。但し、ネジ類は軽く締めただけにしておくこと。



- 5) 各部のボルトを軽くとめた状態で、ブラケットの角穴にパイプのフックを差し込み、横側よりネジ表Dのナベ小ネジ M4×L45にて固定する。

(連結部の場合は、ネジ表Eの M4×L55を使用)



- 6) 全ての部品の取付けが完了したら、各部のボルトを工具を使用して締め付けること。